

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科 昼間部		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	統計学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期 火曜3限	教室名	4校舎301教室
担 当 教 員	湯谷菜王子	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>統計学の基礎となる事柄について学び、数量データの集め方やまとめかた、図表での表現方法について理解することを目指します。</p> <p>身近な統計調査のデータを読み取る力を身につけることを目指します。</p> <p>統計学の考え方の基礎となる確率の考え方について理解を深めることを目指します。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>学期末試験(筆記)において60%以上の得点をもって合格とします。</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>教科書: 日本統計学会, 2019, 『改訂版 データの活用』東京図書.</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>授業ごとに練習問題を出す場合があります。</p> <p>練習問題に取り組みながら、授業内容を復習し、自分の理解度を確認するようにしてください。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>授業で統計について理解を進めることで、身の回りに統計データが多くあることに気づくでしょう。</p> <p>それら統計データがどのように活用されているか、適切に表現されているのか、考えてみるようにしてください。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	統計の役割について理解を深める	教科書: 第1章	教科書の該当箇所を読む	
		各コマにおける授業予定	統計の役割について、基本的なグラフについて			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	データのばらつきの表し方について学ぶ	教科書: 第2章	教科書の該当箇所を読む	
		各コマにおける授業予定	質的データと量的データについて、代表値、ばらつき			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	時系列データの基本的な読み取り方について学ぶ	教科書: 第3章	教科書の該当箇所を読む	
		各コマにおける授業予定	時系列データについて			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	確率の基礎的な考え方について理解を深める	教科書: 第4章	教科書の該当箇所を読む	
		各コマにおける授業予定	確率について			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	データの集め方に関する事柄について学ぶ	教科書: 第5章	教科書の該当箇所を読む	
		各コマにおける授業予定	母集団と標本について、標本抽出について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	推定の基礎的な考え方について理解を深める	配布資料	それまでの授業内容を振り返り自分の理解度を確認する
		各コマにおける授業予定	推定の考え方について、標本データをもとにした推測		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	検定の基礎的な考え方について理解を深める	配布資料	それまでの授業内容を振り返り自分の理解度を確認する
		各コマにおける授業予定	検定の考え方について、標本データをもとにした記述		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	これまでの授業内容を振り返る	教科書:第6章	それまでの授業内容を振り返り自分の理解度を確認する
		各コマにおける授業予定	試験に向けて、重要な事柄を復習しながら、練習問題に取り組みます。		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			